

2026年度(1回AM) 算数解答用紙

受験 番号	氏名 答のみの問題は各5点(全14題) 記述式の問題は各10点(全3題)
----------	---

1.	(1)	12	
	(2)	2026	
	(3)	$8\frac{7}{8}$	
	(4)	54	
	(5)	5.6	%
	(6)	1	時間 40 分
	(7)	342	
	(8)	10	時間
2.	(1)	15.7	cm
	(2)	6.28	cm ²

3.	(1) 【解答例】 1 kg = 1000 g より, 1200 g = 1.2 kg となる。 よって, $3.4 + 1.2 = 4.6$ (kg)	答え 4.6 kg
	(2) 【解答例】 150 m の道に 10 m おきに 木を植える間の数は $150 \div 10 = 15$ (本) 道の両はしにも木を植える ので, 必要な木の本数は $15 + 1 = 16$ (本)	答え 16 本

4.	(1)	300	m														
	(2) 分速	60	m														
	(3)	9 時 15 分															
5.	(1)	22	番目														
	(2) 【解答例】 下のように, 組に分けて考える。 <div style="text-align: center;"> <table style="margin: auto;"> <tr> <td>1 組目</td> <td>2 組目</td> <td>3 組目</td> <td>4 組目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,</td> <td>3, 1,</td> <td>5, 3, 1,</td> <td>7, 5, 3, 1,</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>1 個</td> <td>2 個</td> <td>3 個</td> <td>4 個</td> <td></td> </tr> </table> </div> 各組の数の個数は, 1 個, 2 個, 3 個, となっているから, 7 組目までの数の個数は, $1+2+3+4+5+6+7=28$ (個) よって, 30 番目までのすべての数をたすには, 7 組目までのすべての数と 8 組目のはじめの 2 つの数をたせばよいから $1+(3+1)+(5+3+1)+(7+5+3+1)$ $+ (9+7+5+3+1)+(11+9+7+5+3+1)$ $+ (13+11+9+7+5+3+1)+(15+13)$ $= 1+4+9+16+25+36+49+28$ $= 168$	1 組目	2 組目	3 組目	4 組目		1,	3, 1,	5, 3, 1,	7, 5, 3, 1,	1 個	2 個	3 個	4 個		答え 168
1 組目	2 組目	3 組目	4 組目														
1,	3, 1,	5, 3, 1,	7, 5, 3, 1,													
1 個	2 個	3 個	4 個														